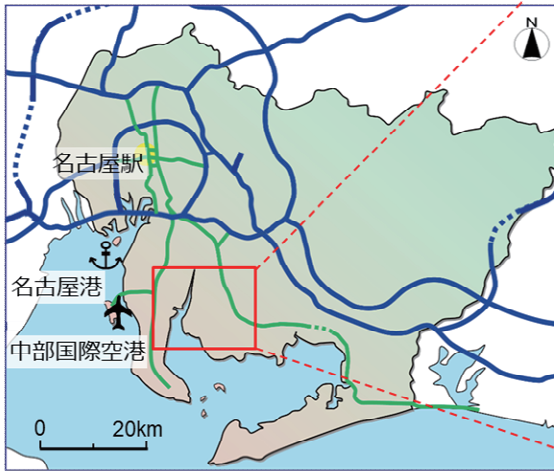


再評価結果（令和6年度事業継続箇所）

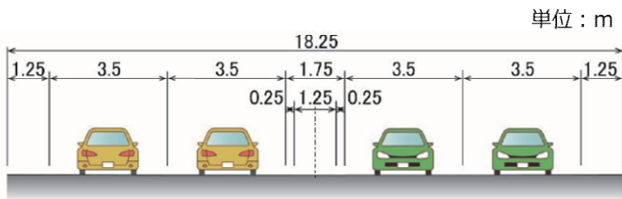
担当課：道路局 国道・技術課
担当課長名：高松 諭

事業名	空港・港湾等アクセス 一般国道247号 碧南 ^{へきなん} 拡幅	事業区分	一般国道	事業主体	愛知県
起終点	自：愛知県碧南市 ^{へきなん あかしまち} 明石町 至：愛知県碧南市 ^{へきなん はままち} 浜町			延長	2.7km
事業概要					
<p>一般国道247号は、愛知県名古屋市から豊橋市に至る延長約173kmの路線であり、伊勢湾岸自動車道豊田南ICと重要港湾衣浦港を結ぶ(都)衣浦豊田線の一部を形成する重要な路線である。また、第1次緊急輸送道路として位置づけられ、防災上重要な路線でもある。</p> <p>当該事業区間の周辺では、自動車産業を支える工場が多く集積するなど物流や人の交流が盛んな地域であるが、慢性的に渋滞しており、物流や人の交流などの点で地域の課題となっている。</p> <p>このため、地域における交通の円滑化と周辺の渋滞を緩和するとともに、高速道路等へのアクセス性の向上や大規模災害時等に円滑な救援・復旧活動を図るため、一般国道247号の現道拡幅整備を行うものである。</p>					
H31年度事業化	S41 年度都市計画決定 (S52年度変更)	R-年度用地着手	R2 年度工事着手		
全体事業費	約58億円	事業進捗率	約42%	供用済延長	- km
計画交通量	31,000台/日				
費用対効果 分析結果	B/C	総費用	総便益	基準年	
	(事業全体) 2.1	(残事業)/(事業全体) 38/54 億円 事業費：34/51億円 維持管理費：3.4/3.4億円 更新費：0/0億円	(残事業)/(事業全体) 117/117 億円 走行時間短縮便益：93/93億円 走行経費減少便益：16/16億円 交通事故減少便益：7.6/7.6億円	令和5年	
感度分析の結果					
<p>【事業全体】交通量変動：B/C=1.9~2.4(交通量±10%) 【残事業】B/C=2.8~3.4(交通量±10%)</p> <p>事業費変動：B/C=2.0~2.3(事業費±10%) B/C=2.8~3.4(事業費±10%)</p> <p>事業期間変動：B/C=2.1~2.2(事業期間±20%) B/C=3.0~3.2(事業期間±20%)</p>					
事業の効果等					
<ul style="list-style-type: none"> 事業区間の交通量は多く、慢性的に渋滞しているため、4車線へ拡幅することにより、重要港湾衣浦港とのアクセス性が強化され、物流の定時性確保が期待される。また、第1次緊急輸送道路に指定されており、災害時における救援物資供給等の迅速な活動を支援するための機能向上が期待される。 					
関係する地方公共団体等の意見					
<ul style="list-style-type: none"> 地元自治体(碧南市)、衣浦豊田道路建設推進協議会(碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、知立市、高浜市)等より4車線化の整備促進を要望されている。 					
事業評価監視委員会の意見					
<ul style="list-style-type: none"> 事業継続を妥当と認める。 					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等					
<ul style="list-style-type: none"> 周辺環境等に特に変化はない。 					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
<ul style="list-style-type: none"> 用地取得率100%、事業進捗率約42%。 					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
<ul style="list-style-type: none"> 早期完了を目指し、橋梁工事等を推進していく。 					
施設の構造や工法の変更等					
<ul style="list-style-type: none"> 今後も新技術の採用や工法の見直しによる工事コストの縮減等、総コストの縮減に努めていく。 					
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由	<ul style="list-style-type: none"> 事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。 				

事業概要図



【4車線の幅員構成】



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。